

日本リハビリテーション連携科学学会 第19回大会

大会テーマ：インクルーシブ教育システムの構築に際して、教育、医療、保健、福祉、労働等との切れ目のない有機的な連携の在り方について考える

日 程：2018年3月3日(土)・4日(日)

会 場：独立行政法人国立特別支援教育総合研究所(神奈川県横須賀市野比5-1-1)

大会長：原田公人(国立特別支援教育総合研究所上席総括研究員)

実行委員長：棟方哲弥(国立特別支援教育総合研究所上席総括研究員)

主 催：日本リハビリテーション連携科学学会

共 催：独立行政法人国立特別支援教育総合研究所

参加費：一般当日6,000円(一般事前申し込み前納5,000円)、学生当日3,000円(学生事前申し込み前納2,000円)、一般(当事者の方)3,000円 *介助の方は無料

事前申し込み：2018年2月末まで、詳細はホームページ(http://www.reha-renkei.org/act/conference/19th/entry_19.html)をご覧ください。

大会プログラム：[1日目] 基調講演「インクルーシブ教育システムの構築に際する多機関連携」原田公

人、特別講演「インクルーシブ教育における発達障害児の教育課題」渥美義賢(特総研客員研究員)、一般演題発表(口述)Ⅰ・ポスター発表Ⅰ、学会企画シンポジウム「自閉症児・者と家族の支援：当事者、教育、医療機関の連携と支援(仮)」神奈川県自閉症協会・久里浜特別支援学校、他、シンポジウムⅠ「知的障害者の就労支援に関する機関連携(仮)」木村志義(一般社団法人ベガサス代表理事)、他、論文作成セミナー基礎講座：廣田栄子(筑波大学)、奥澤忍、応用講座：川間健之介・吉野真理子(筑波大)、[2日目] 教育講演「我が国のインクルーシブ教育システム構築の施策動向」森下 平(文部科学省特別支援教育課企画官)、特別講演「障害のある子どもの医療と教育の連携」西牧謙吾(国立障害者リハビリテーションセンター病院長)、シンポジウムⅡ「特別支援学校(肢体不自由児)の専門機関連携(仮)」西垣昌欣(筑波大学附属桐ヶ丘特別支援学校)他、一般演題発表(口述)Ⅱ・ポスター発表Ⅱ、シンポジウムⅢ「専門職のキャリア発達」